

令和3年度 加賀原地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

新型コロナウイルスにより、長期間にわたり自粛や制限された生活・地域活動が続いたことで、特に高齢世帯においては老人会・サロン・サークル・団体活動の休止により、様々な面において悪影響を及ぼしている。ケアプラザとして地域の現状を理解し、withコロナを前提に各職種の専門性を最大限発揮し、活気ある地域の復興と、自粛や縮小した団体の活動支援を行い、希望ある地域作りに努めます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> ・各地区のサロン・老人会へ出向き認知症・ロコモ予防の体操教室、口腔・栄養の講座を開催する。コロナ禍でもより多くの方に参加してもらえる工夫として、ICTを活用し、リモート講座の開催にも挑戦する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> ・公園での365歩のマーチ体操を今年度も継続して実施。今年度は、子ども世代も巻き込み、多世代交流となる機会を目指すとともに、高齢者の身近な場での介護予防・社会参加のきっかけ作りとする。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> ・親の資産管理をしている子世代の住民に対して、親の意向を代弁できる権利擁護制度としての法定後見・任意後見制度を普及啓蒙する講座や専門職による無料の巡回相談会を開催。今年の巡回相談会は司法書士で行う。 ・子世代だけでなく、親世代が、自らの意志により今後の資産管理等を考えられるように、老人会やサロン等で成年後見制度の普及啓蒙の出張講座を行う。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> ・自立支援協議会を通し、当事者、当事者ご家族、各種事業所へケアプラザの機能や事業の周知を行う。 ・児童発達支援事業所、放課後デイサービスとのつながりを作る。 ・パラスポーツの事業を開催し、参加者、ボランティア、地域との交流の機会を作る。 ・地域の見守り活動の中で障害啓蒙の事業を包括と協働して行う。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域全体で認知症についての理解を深めていくための講座の開催（認知症サポート養成講座・認知症への理解講座） ・講座の開催に向けては、既存の団体活動や、会議の場を活用することで、来館が困難な方でも参加しやすい講座開催を行う。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

老人会やグランドゴルフには足を運び、今活動している団体が継続できるよう支援。サロンは休止期間が長くなっていたものもあったが、感染予防対策についての話し合いに参加したり、安全に開催できる方法を提案したりしました。認知症サポート養成講座も3回行いました。
 リモート講座にも挑戦し、安全に安心して事業に参加していただけるような工夫に努めました。
 365体操に関しては、子ども世代の参加があり、多世代交流になりました。
 専門職（司法書士、税理士）による巡回相談を開催。
 障害児者に関わる機関とのつながりをもつことができ、事業に参加されるようになっていきます。

□ 区からのコメント

令和2年度に引き続き、コロナ禍においての施設運営を余儀なくされる状況の中、地域や貸館利用者と密にコミュニケーションをとりながら事業を企画、実施していただきました。

Withコロナを前提としたICTの活用の視点をもち、また幅広い世代に地域ケアプラザの存在を発信するための工夫を凝らしながら、地域の福祉保健活動の拠点としての周知につなげていただいています。

地域の様々な事業についても、感染対策を講じながら活動継続できるよう引き続き寄り添いながら進めていただけると良いと思います。

令和4年度には都田地域ケアプラザの開所による一部圏域変更も予定されています。関係ケアプラザ、区と連携しながら円滑な引継ぎ業務の実施をお願いします。

引き続きケアプラザの場を活かした活動や取組を進めていただきますようお願いいたします。

令和3年度加賀原地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> ・公設の施設であることの理解と、公正中立な対応の必要性について職員教育を行い、常に高い意識を持ち業務に取り組みます。 ・公設の施設として、住民、地域団体、事業所に対して公正中立の立場で業務にあたります。特に事業所選択に係る相談等では、相談者の意志を尊重し、原則として事業所一覧を提示するなど、複数の選択肢がある事を相談者が知る機会を設けることを前提に相談業務にあたります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・提供する福祉・保健活動において、活動中における事故を防止し、又発生した事故に対し適切な対応ができるようにマニュアルを定めています。 ・個人情報保護規定および、個人情報保護に関する関連法令を遵守し、十分な配慮のもと個人情報・保護に努めます。
実績	<p>相談者(ご利用者や地域住民)がより良い選択ができるように、相談者の利益を考え、多数の選択肢を提供できる体制で取り組みました。介護サービスや医療サービスに限定せず、インフォーマルサービス、各サービスの特徴を理解し、丁寧に説明することにより相談者が安心して選択できる機会を設けました。</p>	<p>マニュアルの再確認と、職員への周知の為OJTを行いました。一人ひとりが理解し、サービスの底上げを行うことで、目配り、気配りが増え、事故の軽減に繋がっています。</p> <p>個人情報に関しては保管場所の管理から、取り扱い時、特に郵送やFAX送信など、ダブルチェックを徹底し、情報漏洩に努めました。</p>

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・超高齢化社会へ進行している現状を理解し、担当する包括支援センターが介護予防サービス計画に基づくサービスを提供します。委託においては居宅介護事業所との常日頃から連携を行い、委託依頼含めて円滑に介護予防サービス等の提供が確保されるように努めます。 	<p>ケアプラザに併設した居宅介護支援事業所として、担当するご利用者が住み慣れた地域で自分らしく生活が送れるように、ケアプラザ内で地域情報を共有し、地域の特性を理解したうえで介護保険サービスのみではなく、インフォーマルサービスを積極的に活用していきます。</p>
利用料金・実費負担		
職員体制	<ul style="list-style-type: none"> ・主任ケアマネジャー1名 ・保健師1名 ・社会福祉士2名 	<ul style="list-style-type: none"> ・主任介護支援専門員1名(管理者) ・常勤介護支援専門員2名
契約者数	278名	95名

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	<p>固定概念にとらわれず、ご利用者が望む通所介護の実現と時代を先取りした革新的で、斬新な取り組みを積極的に取り入れ、地域に根付いた通所介護を作り上げていく。</p>		
実施体制	<p>【実施日数】 359日</p> <p>【提供時間】 7時間</p> <p>【定員】 45名</p>	<p>【実施日数】</p> <p>【提供時間】</p> <p>【定員】</p>	<p>【実施日数】</p> <p>【提供時間】</p> <p>【定員】</p>

利用 料金 ・ 実費 負担	(1割負担) ・要介護1(671円)・要介護2(793円) ・要介護3(919円)・要介護4(1,045円) ・要介護5(1,171円)・食費700円(おやつ150円含) ・入浴介助加算(43円)・サービス提供体制加算(7円) ・実費負担 ・おむつ1枚(100円)・パット(20円)		
職員 体制	・常勤職員(生活相談員4名) ・非常勤介護員9名 ・非常勤看護師4名 ・非常勤運転手3名		
契約 者数 等	【延べ利用者数】 10958名 【契約者数】 108名	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和3年度「横浜市加賀原地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,369,691		18,369,691	16,369,691	2,000,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0			
雑入	145,000	0	145,000	163,289	△ 18,289	
印刷代	5,000		5,000	10,660	△ 5,660	
自動販売機手数料	80,000		80,000	83,029	△ 3,029	
その他	60,000		60,000	69,600	△ 9,600	
その他	0		0	0	0	
収入合計	18,514,691	0	18,514,691	16,532,980	1,981,711	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,235,713	0	11,235,713	9,952,265	1,283,448	
本俸	10,230,713		10,230,713	8,843,031	1,387,682	
社会保険料	600,000		600,000	619,498	△ 19,498	
手当計	300,000		300,000	399,642	△ 99,642	
健康診断費	15,000		15,000	14,325	675	
勤労者福祉共済掛金	90,000		90,000	75,769	14,231	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他			0		0	
事務費	2,800,634	0	2,800,634	973,390	1,827,244	
旅費	30,000		30,000	40,671	△ 10,671	
消耗品費	200,000		200,000	241,833	△ 41,833	
会議開費			0		0	
印刷製本費	50,000		50,000	78,656	△ 28,656	
通信費	200,000		200,000	191,024	8,976	
使用料及び賃借料	8,400	0	8,400	0	8,400	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	8,400		8,400		8,400	
その他			0		0	
備品購入費	400,000		400,000	312,561	87,439	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費			0		0	
振込手数料			0		0	
リース料	30,000		30,000	30,326	△ 326	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他	1,882,234		1,882,234	78,319	1,803,915	
事業費	565,200	0	565,200	222,995	342,205	
運営協議会経費	0		0		0	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	565,200		565,200	222,995	342,205	
その他			0		0	
管理費	8,454,690	0	8,454,690	3,791,602	4,663,088	
光熱水費	4,244,689		4,244,689	1,988,637	2,256,052	
清掃費	631,200		249,324	249,324	0	
機械警備費	666,600		263,307	263,307	0	
設備保全費	2,557,740	0	2,557,740	1,150,321	1,407,419	
空調衛生設備保守	789,000		311,655	311,655	0	
消防設備保守	130,000		51,350	51,350	0	
電気設備保守	157,740		62,308	62,308	0	
害虫駆除清掃保守	60,000		23,700	23,700	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	1,421,000		561,295	561,295	0	
共益費	354,461		354,461	140,013	214,448	
その他			0		0	
修繕費	474,000		474,000	474,388	△ 388	予算：指定額
公租公課	1,023,071	0	1,023,071	905,040	118,031	
事業所税			0		0	
消費税	1,023,071		1,023,071	905,040	118,031	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他	△ 3,245,546		△ 3,245,546		△ 3,245,546	
支出合計	21,307,762	0	21,307,762	16,319,680	4,988,082	
差引	△ 2,793,071	0	△ 2,793,071	213,300	△ 3,006,371	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	565,200	0	565,200	222,995	342,205	
自主事業 収支	△ 565,200	0	△ 565,200	△ 222,995	△ 342,205	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	80,000	0	80,000	83,029	△ 3,029	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	8,400	0	8,400	0	8,400	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	71,600	0	71,600	83,029	△ 11,429	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度「加賀原地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,868,000		29,868,000		29,868,000	横浜市より
指定管理料【介護予防】	151,000		151,000		151,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,750,295		5,750,295		5,750,295	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	21,000	△ 21,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	1,600	△ 1,600	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			175,000		175,000	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	175,000		175,000		175,000	
収入合計	35,944,295	0	35,944,295	22,600	35,921,695	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	41,113,213	0	41,113,213	27,263,315	13,849,898	
本俸	30,408,213		30,408,213	16,569,778	13,838,435	
社会保険料	3,400,000		3,400,000	3,400,039	△ 39	
手当計	7,000,000		7,000,000	6,955,817	44,183	
健康診断費	5,000		5,000	2,375	2,625	
勤労者福祉共済掛金	300,000		300,000	335,306	△ 35,306	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額			0	0	0	
その他			0		0	
事務費	1,847,966	0	1,847,966	1,915,077	△ 67,111	
旅費	20,000		20,000	25,456	△ 5,456	
消耗品費	200,000		200,000	430,468	△ 230,468	
会議ठीい費			0		0	
印刷製本費	130,000		130,000	146,076	△ 16,076	
通信費	362,607		362,607	899,298	△ 536,691	
使用料及び賃借料	979,359	0	979,359	0	979,359	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他	979,359		979,359		979,359	
備品購入費	100,000		100,000	156,068	△ 56,068	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費			0		0	
振込手数料			0		0	
リース料	56,000		56,000	56,319	△ 319	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他			0	201,392	△ 201,392	
事業費	2,287,315	0	2,287,315	554,896	1,732,419	
協力医	630,000		630,000	504,000	126,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	1,106,315		1,106,315	37,192	1,069,123	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	151,000		151,000	13,704	137,296	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	400,000		400,000	0	400,000	予算：指定額
その他			0		0	
管理費	2,079,160	0	2,079,160	970,673	1,108,487	2079160
光熱水費	530,000		530,000	528,624	1,376	
清掃費	66,276		66,276	66,276	0	
機械整備費	69,993		69,993	69,993	0	
	268,562	0	268,562	268,562	0	
空調衛生設備保守	82,845		82,845	82,845	0	
消防設備保守	13,650		13,650	13,650	0	
電気設備保守	16,562		16,562	16,562	0	
害虫駆除清掃保守	6,300		6,300	6,300	0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	149,205		149,205	149,205	0	
共益費			0		0	
その他	1,144,329		1,144,329	37,218	1,107,111	
修繕費	126,000		126,000	126,102	△ 102	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	47,453,654	0	47,453,654	30,830,063	16,623,591	
差引	△ 11,509,359	0	△ 11,509,359	△ 30,807,463	19,298,104	

自主事業費 収入	0	0	0	22,600	△ 22,600	
自主事業費 支出	1,657,315	0	1,657,315	50,896	1,606,419	
自主事業 収支	△ 1,657,315	0	△ 1,657,315	△ 28,296	△ 1,629,019	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度 横浜市加賀原地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:加賀原地域ケアプラザ

R3年4月1日~R4年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入				10,032	9,797	235	17,400	19,413	-2,013	119,558	112,839	6,719			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	0	0	0	10,032	9,797	235	17,400	19,413	-2,013	119,558	112,839	6,719	0	0	0
支出	人件費			0	18,000	18,374	-374	18,500	18,730	-230	55,000	56,210	-1,210			0
	事務費			0	1,500	1,915	-415	845	581	264	14,798	12,812	1,986			0
	事業費			0			0	1,400	1,580	-180	5,514	6,320	-806			0
	管理費			0	950		950			0			0			0
	その他			0	7,713	7,528	185	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0	7,713	7,528	185			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	0	0	0	28,163	27,817	346	20,745	20,891	-146	75,312	75,342	-30	0	0	0
	収支 (A)-(B)	0	0	0	-18,131	-18,020	-111	-3,345	-1,478	-1,867	44,246	37,497	6,749	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和3年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	べるえきっぴ	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障害児者余暇支援活動。 地域の方と障害のある方、そのご家族が顔の見える関係になることを目的とする。誰でも参加できる事業を行い、年齢や障害の有無問わず集える場のひとつとする。	2:障害児・者		就労継続B型事業所つづきハーベストの畑で農園体験 5月1日(12名)、6月5日(10名)、7月3日(雨で中止)、10月2日(34名)、11月6日 絵画教室 2月12日 ポッチャ 3月12日	6	108
2	すくすくプラザ	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子の居場所作り。親子同士の交流の場。参加者同士、参加者とケアプラザの情報交換の場。子どもが育っていく、次の支援の場や仲間と繋がれるような、話しやすい雰囲気作り。	4:子ども・青少年		月2回第2・4木曜日 4月:おでかけ図書館/7月:リトミック/9月:包括保健師による子どもの感染症講話の実施。/10月:ヘルスメイトによる食講座。/5月・11月:あつまれつづきのニューフェイス	24	479
3	スマホ講座	平成30年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	・情報発信できるようになるなど、社会参加の機会が増える。 ・家族との日常的な連絡手段に使えるようになる。 ・災害時、緊急時に活用できる人が増える。 ・地域にスマホを上手に使える人が増え、スマホ勉強会サークルの立ち上げに繋がる。	1:高齢者		京セラ(株)を講師とした講座 6月10日/9月15日/12月12日(包括『詐欺講座』)/3月11日(ワクテン予約)	4	36
4	365歩のマーチ体操(川和台もみじ公園)	令和2年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	長期間の自粛生活による、筋力低下などのフレイル状態やコロナうつ・孤独を予防するため、各地区の公園でオリジナル体操を実施。また、以前のような活気のある地域へ戻るきっかけ作りの目的も持つ	1:高齢者		春(4~5月の2週に1回)地域の自治会長・老人会・民生委員等へ相談をして、公園にてストレッチ・ラジオ体操・365歩のマーチの音楽に合わせた体操を企画。	5	111
5	365歩のマーチ体操(池辺町下敷根公園)	令和2年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	長期間の自粛生活による、筋力低下などのフレイル状態やコロナうつ・孤独を予防するため、各地区の公園でオリジナル体操を実施。また、以前のような活気のある地域へ戻るきっかけ作りの目的も持つ	1:高齢者		春(4~5月の2週に1回)地域の自治会長・老人会・民生委員等へ相談をして、公園にてストレッチ・ラジオ体操・365歩のマーチの音楽に合わせた体操を企画。	7	174
6	365歩のマーチ体操(加賀原ぎんなん公園)	令和2年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	長期間の自粛生活による、筋力低下などのフレイル状態やコロナうつ・孤独を予防するため、各地区の公園でオリジナル体操を実施。また、以前のような活気のある地域へ戻るきっかけ作りの目的も持つ	1:高齢者		春(4~5月の2週に1回)地域の自治会長・老人会・民生委員等へ相談をして、公園にてストレッチ・ラジオ体操・365歩のマーチの音楽に合わせた体操を企画。	6	119
7	スマホサークル立ち上げ支援	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	スマホのサークル立ち上げの後方支援。いざれボランティア団体となることを目指す。	1:高齢者		6月28日 参加希望者顔合わせ。今後の希望の聞き取り。 7月26日、8月23日、9月27日、10月25日、11月29日、12月27日、1月24日(中止)、2月28日(中止)、3月28日	8	86
8	障害の啓発事業「みんなでおしゃべりませんか」	令和3年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	地域住民向けの障害啓発。相談先の一つである生活支援センターこころ野や地域の障害事業所カブカブ川和の紹介と顔つき。気軽に相談、訪問できる関係づくりを目指す。	5:地域		川和団地のサロン「だんちらんたん」と共催し、川和連合ふれあいたいや当事者を誘い行った。 ①6月26日 生活支援センターこころ野 ②2月20日 カブカブ川和(中止)	2	29
9	貸館団体大掃除	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	昨年貸館団体交流会を行うことができなかったため、外掃除をしながら団体間の交流を促す。	5:地域		ケアプラザ周りの清掃活動。 5月30日/11月31日	22	10
10	[終活講座]エンディングノート	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	「元氣なうちに終活をしてさらに充実を！」都都地区のエンディングノートを使って、もしもの時に役立つノートとしての必要性・書き方を学びながら終活に必要な情報を毎回様々な視点で情報発信も行っていく。	5:地域		全8回コース ①エンディングノートとは②認知症が進行した時の介護③銀行との上手な付き合い方・預金④財産管理⑤成年後見制度⑥お片づけ⑦昨今の葬儀の在り方⑧フローリングエンディングノート完成	8	213
11	見守りボランティア講座	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	池辺・川内地区では、独居老々高齢者が多くなり、介護保険の申請も増加傾向にある。介護サービスのほがまで生活する上で、危険なことに見舞われる高齢者を自治会単位で住民が見守り活動グループを行う上でボランティア講座	5:地域		全6回コース ①お互い様の見守り活動②高齢者特有疾患・介護保険(在宅サービス・施設サービス)③消費者被害④ゴミ屋敷・お片付け講座⑤見守り活動の注意点	7	101
12	介護者のつらい	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者の負担をすこしでも軽減する。ピササポートを通じて他にも苦労している人らつらやることを知って、共有してもらおう。介護の悩み解決のためのアドバイスの場を設ける。	5:地域		主に介護をになっているご家族の方に対して情報提供したり、日常の大変な思いを吐露していただく場を提供し、虐待などが起きないようにする。 4月22日、5月27日、6月24日	8	60
13	悪徳商法の見分け方	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	圏域で増えている悪徳商法の被害防止のため、その種類や、対応方法を知ってもらう。横浜消費生活センターより講師をお招きして講座を開催した。	5:地域		4月23日 DVDドラマで事例を知り、教材で9種類の悪徳商法の説明。参加者から質疑応答。	1	14
14	詐欺被害防止啓蒙活動	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ファミリーカフェ(認知症カフェ)で詐欺被害が発生したこともあり、注意喚起を重点的に行う必要があった。再発防止のため啓蒙を行った。	5:地域		地域住民の方に最近の詐欺事例を紹介し、注意喚起を行った。フリースペース泉 6月11日	1	12

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
15	詐欺被害啓蒙ミニ出前講座	令和3年度	6：共催(2と3)	1：優先的に取り組み	詐欺被害や消費者被害は気を付けていても被害にあう為、少しでも被害を抑制する為に、被害防止の啓蒙活動をこまめに行う。	1：高齢者		老人会やサロンなどでミニ出張講座を行い、詐欺の寸劇や注意喚起を行った。5月15日、9月3日	3	34
16	コロナウイルスチラシ作成・配布ミニ講話	令和3年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	ワクチン接種についてコロナウイルスの情報が錯綜し、住民の混乱がみられていた。横浜市や厚生労働省からの最新情報をチラシ・講話等で伝え、住民の不安の軽減に努める。	1：高齢者		5月11日 地域のサロンへ出向き、コロナワクチンの最新情報などを伝えるとともに、住民同士の意見交換を行った。またチラシを作成し、他事業やサロン等で配布・周知活動を行った	1	20
17	ポールウォーキング体験会	令和3年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	介護予防普及啓発事業 コロナ禍によるロコモ・認知症予防のために実施。	1：高齢者		5月29日 都筑ポールウォーキング協会協力のもと、体験会を実施。屋内での講話を行った後、近隣の公園まで実際にウォーキングを行った。	1	9
18	ハマトレ・コグニサイズ	令和3年度	4：共催(1と2)	1：優先的に取り組み	介護予防普及啓発事業 コロナ禍によるロコモ・認知症予防のために実施。	1：高齢者		6月3日 川和リハビリ教室にて実施。ハマトレをアレンジした体操と、ラダーを活用したコグニサイズを実施した。	1	16
19	カブト虫・クワガタの飼育講座・バトル大会	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	小学生向け企画。親子で参加できる事業を行い、普段ケアプラザを利用しない年齢層の方へケアプラザを周知する。	4：子ども・青少年		7月18日 クワガタやカブト虫の育て方の講座と木登り大会。	2	53
20	デイサービスボランティア撮影会	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	デイサービスのボランティアとの交流が途切れないよう、また団体のモチベーション維持のための撮影会。デイサービス利用者への動画での演芸発表。	5：地域		7月25日、26日、30日。 4団体参加。フラダンスや八木節などの演芸を動画で撮影。デイサービス、館内設置のモニターで他、HPにて上映。	4	30
21	藤原先生のお絵描きワークショップ	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	小学生向けの事業。障害者通所施設「カブ川和」利用者を講師として招き、子どもなどの地域の方と障害のある方との関わりの機会を創出。	4：子ども・青少年		8月19日 川和コミハ、8月21日 都田コミハ、8月26日 加賀原地域ケアプラザ。講師の絵を描く様子を観察し、まねて描く。	3	26
22	上荻根老人会 健康測定会	令和3年度	6：共催(2と3)	2：発展させるねらい	生活支援COが老人会会長より、コロナ禍で活動が止まっているという相談を受けたことをきっかけに企画。今後の活動再開に向けたきっかけづくりのためにCOと保健師で連携し実施。	1：高齢者		9月13日 老人会の活動支援の一環として実施。区役所・区社協・協医、地域の他機関と連携し、ロコモ予防チェック、血管年齢測定や、健康長寿の秘訣の講話、ロコモ予防体操など実施。	1	36
23	児童家庭支援センターによる『CARE』プログラム講座	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	児童家庭支援センターより相談の上がりていく南部エリアで講座を開催し、相談へのハードルを下げるため実施。	3：養育者及び乳幼児		7月10日・7月24日 子どもと関わる大人のための心理教育的介入プログラム『CARE』について学ぶ。	2	15
24	千支の置物	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	例年行っている事業。若い世代の方も参加しやすい事業のため、継続して開催している。	5：地域		11月24日、12月8日 虎の置物をちりめんで作る。	2	19
25	川和アート展について	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	川和地区で、地域ぐるみでアート展を行っていることについて、関係者へ情報提供し、地域とのつながり方等を一緒に考える機会を持つ。	6：事業者		11月19日 ココロはずむアート展を川和地区で行うこととなった経緯について、ココロはずむアート展実行委員の皆さんへお伝えし、情報交換を行った。	1	9
26	磯子区障害関連機関ヒアリング	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	他区の取り組みの様子を伺うなど、情報交換の機会を持つ。特に取り組みに課題が多い、障害分野に関して。	6：事業者		12月17日 磯子区新杉田ケアプラザの地域活動交流COからの依頼により、自立支援協議会まとってプロジェクト立ち上げの経緯や現在の取り組みについて、双方の関係機関が集まり、情報交換を行った。	1	9
27	ババママ赤ちゃんのための健康講座	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	0歳時をもつ保護者向けの体操と栄養の講座	3：養育者及び乳幼児		1月7日：区役所での体操講座 1月28日：離乳食、栄養講座	0	0
28	佐江戸加賀原地区たこあげであそぼう	令和3年度	7：共催(1と2と3)	2：発展させるねらい	地域の子どもに向けた冬の遊び。多世代交流。	4：子ども・青少年		1月16日 佐江戸おちあひ公園でのたこあげあそび。	1	130
29	坊方自治会健康測定会	令和3年度	6：共催(2と3)	1：優先的に取り組み	コロナ禍における坊方自治会サロンの活動再開支援。また、都筑スポーツセンターより講師のコーディネートを行い、地域にある施設との繋がりを支援。	1：高齢者		11月27日ケアプラザで送迎を行い、健康測定会、都筑スポーツセンターによる「正しいラジオ体操講座」、保健師より講話「健康寿命を延ばすための秘訣」、さわやかスポーツ委員による「ドッチビー・ナインゴール」を実施。	5	24
30	生活支援ボランティア交流会	令和3年度	3：生活支援体制整備事業	2：発展させるねらい	区内生活支援ボランティアの交流と、ボランティア活動の後方支援。	1：高齢者		10月18日実施。各CP・区社協で講師謝金を負担。講師に澤岡先生をお招きし、ZOOMを使った交流会・研修会の実施。	1	33
31	ライブタウン老人会出前 [消費者被害]	令和3年度	6：共催(2と3)	2：発展させるねらい	老人会サロン活動へ出前講座を実施し、消費者被害の啓発活動、相談窓口の紹介を行った。	1：高齢者		10月2日実施。包括社会福祉士より「消費者被害」について出張講座。 2月5日「介護保険について」出前講座	2	25

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
32	ちょボラスマホ講座	令和3年度	5：共催（1と3）	2：発展させるねらい	スマホを活用したちょボラの活動支援。京セラとの企業連携、グループLINEを使用した連絡方法により、メンバーの繋がりを支援。今後の活動の発展に繋げる。	1：高齢者	5	12月11日実施。京セラに講師を依頼し、スマホを使ってグループLINEを新たに作成。使い方を学ぶことで、今後の活動の発展に繋げる。	1	13
33	虐待予防普及啓発	令和3年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域住民やケアマネジャー、介護事業者などに高齢者虐待予防の普及啓発を行い、高齢者の尊厳や自己決定支援を行う目的としている。	1：高齢者	5.6	高齢者虐待早期発見講座を11月にボランティア講座内で実施。	1	16
34	低栄養予防講話	令和3年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	コロナ禍におけるフレイル予防のための食事（タンパク質等）の上手な摂り方を学ぶ目的。	1：高齢者	5	10月22日、ケアプラザをメイン会場とし、池辺（コミュニティハウス）と区内各ケアプラザをサテライト会場として実施。低栄養・フレイル予防講座	1	49
35	オールフレイル予防講座・ロコモ予防体操（会費根老人会活動支援）	令和3年度	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	コロナ禍のフレイル予防と老人会活動再開に向けた目的の出前事業、また365歩体操普及のための活動支援	1：高齢者	5	12月4日、上敷根老人会にて出前事業実施。県のパンフレットを活用した保健師によるオールフレイル講話と365歩のマーチ体操。	1	20
36	365歩の体操DVDの作成・配布	令和3年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	365歩のマーチ体操が、地域へ普及し、地域住民が自主的に体操に取り組めるようになることも目的にDVDの作成・配布	1：高齢者	5	11月に公園で実施した365歩のマーチ体操を動画撮影し、DVDを作成。地域の自治会・老人会長、保健活動推進員等に配布し、自主的な地域活動のきっかけ作りを行った。	1	8
37	歴史講座「幕末の都筑の村々」	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	集客が見込める事業をおこなうことにより、新規のケアプラザ来所へつなげる。また、地域の歴史をすることで、地域への愛着を形成し、地域活動への関心を高める。	5：地域	1	3月9日 横浜市歴史博物館の学芸員による講座。	1	28
38	春のウォーキング	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域住民の健康促進。	5：地域	1	3月11日 加賀原地域ケアプラザ～川和富士公園～緑道～八幡神社～川和コミハ～カブカブ川和	1	11
39	KAGAHARACUP	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	中高生の居場所作り。親以外の大人との対話の機会の創出。	5：地域	1	3月29日 TVゲームをチームに分かれて大会形式で行う。	1	1
40	だんちらんたん支援健康測定会	令和3年度	6：共催（2と3）	2：発展させるねらい	川和団地住民の健康に関する意識の向上と、だんちらんたん（コミュニティナース運営）が地域の支援者（保健活動推進員）とのつながりを持つための目的で実施	5：地域		3月20日 だんちらんたんの毎月の定例日に健康測定会を開催。体組成計、血管年齢、握力などの項目とコミュニティナースによる健康相談ブースを設置した。	1	18
41	元気づくりステーション さわやかステップ 支援	令和3年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	代表の高齢化、参加者の減少を受けて、活動団体の中で担い手ができるよう、自治会・地域住民に働きかけるなどして、周知活動を実施。	1：高齢者		1月15日佐江戸町内会役員会にて、区役所保健師・ケアプラザ保健師により活動の周知。3月12日支え合い連絡会にて、老人会会長に周知。毎月の活動に参加し、参加者への役割分担等の呼びかけ支援。	3	23